

# まなびい 8

最上教育事務所社会教育課 発行 【お問合せ：Tel. 0233-29-1441】

## 最上の豊かな自然・文化・人とのつながりの中で「元気なふるさとづくり」をめざし、発信します

今年度10月に、第43回全国公民館研究集会・令和3年度東北地区社会教育研究大会（兼）第12回山形県社会教育研究大会・第59回最上地区生涯学習推進大会が、新庄会場で開催されます。令和2年度の秋田大会が新型コロナの影響で中止されたことを受け、この度の大会趣旨に、「近年、人口減少に伴う地域の担い手不足や人と人とのつながりの希薄等、地域社会での課題が顕在化してきました。さらに昨年からの新型コロナウイルス感染の影響で私たちの生活は一変しました。新たな生活様式を模索していく中、社会教育・公民館活動の在り方も大きな転換点を迎えています。これまで連綿と築き上げられてきた地域の宝や絆・風土を生かしながら新たな時代の地域づくり・人づくりを推進するための社会教育・公民館活動の在り方について、東北各地の実践を持ち寄りながら研究・協議することによって、今後の社会教育・公民館活動の一層の充実と発展を目指します。」（一部割愛）と記し、研究主題を「未来を拓く社会教育の在り方～引き継ごう地域の宝と絆 生み出そう新しい地域の姿～としました。

新型コロナウイルスの感染状況がどのような状態であっても、ホームページによる事前情報掲載やオンライン生配信等の環境を整えることで、これまでの、そしてこれからの準備が無きものにならぬよう開催方法を工夫して参ります。加えて、これまで通例だった地元の郷土芸能等アトラクション及び著名人による講演は行わず、地元劇団による群読劇と、その劇が起点となる郷土づくり・文化の創造をテーマにしたシンポジウムを大ホールステージ上で繰り広げようと計画しています。しかも、この一連の様態をインターネット上で生配信して、新庄最上の歴史・文化・偉人をより広く発信しようと目論んでいます。まさに、コロナ禍での未来創造、元気なふるさとづくりの発信に期待が膨らむ4月の幕開けです。最上の社会教育へのご支援、よろしくお願い致します。

最上教育事務所社会教育課長 沼澤 直人

### 【令和3年度最上教育事務所 社会教育の重点施策】

I いのちをつなぐ教育の基礎となる家庭教育と乳幼児の教育を推進する

- 1 家庭教育と幼児共育の推進
- 2 学校・家庭・地域が連携した「読育」の推進

II 地域に元気と活力を与えるスポーツを推進する

- 1 生涯スポーツの推進のための支援
- 2 青少年のスポーツ活動の充実と地域の教育力向上

III 生涯学習・生涯スポーツを充実させるための環境づくりを推進する

- 1 市町村の社会教育行政充実のための支援
- 2 タイムリーな情報発信
- 3 社会教育・社会体育関係団体の活性化

「いのちをつなぐ人」

学びを生かす人

地域をつくる人

元気なふるさとづくり

学びと活動の好循環

IV 地域とのつながりの中で、子どもと大人の社会力を高め、地域の教育力向上を推進する

- 1 学校と家庭・地域が連携・協働して子どもを育む環境の充実

<今年度の重点>

地域学校協働活動を活性化するための、地域学校協働活動推進員等の養成とスキルアップ  
各市町村によるコミュニティ・スクールとの一体的な取組みへの支援

（「連携サポート」の充実による市町村への支援）

- 2 活力あるコミュニティ形成に向けた、地域の人材育成
- 3 郷土に誇りを持ち、地域社会の担い手となる心の育成

## アドバイザー

## 各事業・研修会で御指導いただきます！！

今年度の家庭教育と幼児共育の推進に関わる諸事業、読育推進ネットワーク整備事業、地域青少年ボランティア活動推進事業において、下記の方々にアドバイザーを委嘱しました。県や市町村教育委員会の事業、または学校のPTA研修等において指導や助言、講演講師等のお願いをしております。それぞれの分野で豊かな知識と幅広い実践経験をお持ちの方々です。依頼に関しては、最上教育事務所社会教育課まで御連絡ください。

### 【家庭教育アドバイザー】

- ・阿部 彰 氏(パリス保育園長)
- ・佐藤 成美 氏(家庭教育応援ボランティア活動団体アベルんち代表)
- ・斎藤 秀二 氏(神室少年自然の家総括管理責任者)
- ・深瀬 龍 氏(大蔵村診療所医科医長)

### 【ボランティア活動アドバイザー】

- ・齋藤 彰 氏(山形県社会教育委員)
- ・佐藤 明美 氏(ボランティアサークルOG、すぎの子ハウス所長)
- ・津藤 洋一 氏(県立新庄南高等学校教頭)
- ・伊藤 洋一 氏(新庄市役所)

## 第65回山形県縦断駅伝競走大会

新型コロナウイルス感染の今後の状況が見通せなく厳しい判断が求められますが、万全な感染対策を講じ、第65回山形県縦断駅伝競走大会が4月27日(火)~29日(木)の3日間で行われます。

- ★感染防止の徹底を図るため、沿道での応援は自粛となりますが、新庄最上チームの健闘を心の声援で後押ししましょう。
- ★運営に当たっては密集・密閉・密接の「3密」回避を徹底します。
- ★感染状況の拡大や社会情勢の変化等、大会の中止を判断する場合があります。

### <新庄最上チームの意気込み>

このチームは、昨年、地元で開催された長距離記録会に出場し、意欲的に走ることができました。限られた環境の中、一人一人が練習に取り組んできたところです。山形県民、その中でも、新庄最上の方々に元気を与える走りとなるようがんばります。

キャプテン 堀米裕輔(鮭川村)



最上教育事務所 社会教育課情報2021

検索

バックナンバー「まなびい8」配信中です。



社会教育事業に関する情報を掲載しています。



## 4月 事業予定

- 13日(火) 補助事業諸帳簿確認(金山町・真室川町)
- 19日(月) 補助事業諸帳簿確認(大蔵村・新庄市)
- 20日(火) 補助事業諸帳簿確認(舟形町・最上町)
- 22日(木) 補助事業諸帳簿確認(戸沢村・鮭川村)
- 15日(木)市町村教育委員会社会教育主管課長等会議①  
(兼最生協幹事会①) (総合支庁)
- 24日(土)第65回県縦断駅伝競走大会新庄最上チーム壮行式  
(ゆめりあ)
- 27日(火)から29日(木) 第65回県縦断駅伝競走大会

## 5月 事業予定

- 10日(月) 地区社会体育担当者等会議①  
地区スポーツ推進委員協議会理事会①  
県スポーツ少年団最上地区協議会理事会  
(山屋セミナーハウス)
- 13日(木) 地区家庭教育推進協議会①(オンライン会議)  
地区学校・家庭・地域の連携協働推進事業担当者会議①(オンライン会議)  
地区市町村青少年教育担当者会議①(オンライン会議)
- 14日(金) 地区社教倶楽部総会
- 17日(月) 地区生涯教育推進協議会理事会①  
(総合支庁)
- 20日(木) 地区ヤングボランティアセンター運営会議①  
(オンライン会議)
- 21日(金) 地区読み聞かせサークル連絡協議会理事会①  
(総合支庁)
- 26日(水) 地区スポーツ少年団合同会議・地区スポーツ少年団交流大会運営委員会(わくわく新庄)